



**森林の役割を楽しく学習!**

9月2日(金)、中茶安別小中学校(標茶町中茶安別)で、「夏の学校林活動」が開催されました。今回の活動は、毎年実施している中茶安別小中学校林の愛称「るんるんフォレスト」でヒグマが確認されたことに伴い、学校内での実施となりました。

まず始めに、全校児童生徒に「森とくらし」という林野庁監修で親しみやすいマンガのキャラクターが登場して、日本にある森林のことや森林の持つ多くの役割を理解してもらう楽しいドリル形式の教材で学びました。Q&A方式で対話型なので、話しの内容では盛り上がりるところもあり、楽しみながら森林の役割を理解してくれた様でした。

その後は、小学1年から小学4年生までを対象に「木育絵本ロボ木ー(木と森と環境のかかわり)の読み聞かせ、小学5年から中学3年生までを対象に「森林の循環利用について(SDGsの話し)」を2箇所に分かれて実施しました。

それぞれパワーポイントで実施して説明を行いました。特に「木育絵本ロボ木ー」では、主人公のロボ木ーが、木が二酸化炭素を吸って光合成を体内で行い酸素を供給するなどの内容を読み聞かせで話しをするので、児童も楽しみながら学習してもらえたのではないかと思います。

今回の学校林活動は、学校内での実施となりましたが、次回の秋の学校林活動は学校林で実施できることを願っています。



▽森とくらしドリルの話しの様子



▽SDGsの話しの様子



▽木育絵本ロボ木ー読み聞かせの様子

**令和4年度夏期インターン生受入れについて(第1回目)**

7月27・28日(水・木)の2日間の日程で、令和4年度夏期インターン生1名(道内の大学生)を当センターで受け入れました。

今回の実習は、全体では5日間実施し、当センターの日程以外は、根釧西部森林管理署が署の概要や取組を紹介し、林道や生産・保育箇所等の現地案内及び説明等を行い、署・センターでの共同実施という形となったものです。

このインターンシップの取組は、学生の就業意欲の育成や森林・林業、国有林野事業への理解を深めてもらうため実施しているものです。両日とも、気持ちの良い青空が広がる絶好の日和となり、インターン生は、当センター職員の説明のもと、カリキュラムを熱心に受講していました。

今回の受け入れでは、当センターの活動内容や雷別国有林における自然再生の取組についての現地を含めた紹介、ネイチャーゲーム等を通じての自然体験学習、また、野生生物自動撮影カメラ回収及び画像確認などを受講していただきました。



▽自動撮影カメラ回収の様子（第1回）



▽防風保安林の説明を聞く様子（第1回）

インターン生の感想として、「勉強になり良い経験をさせてもらいました」「森林ふれあいや森林環境教育に興味があり、いろんな体験が出来ました」等の声があり、受講後は充実した表情を見せていました。当センターにとっても、改めて普段の活動を再確認また再認識する意味合いからも有意義な活動となりました。

### 令和4年度夏期インターン生受入れについて（第2回目）

8月31日（水）～9月2日（金）の3日間の日程で、令和4年度夏期インターン生1名（兵庫県の大学生）を当センターで受け入れました。今年度、1回目の受け入れは、署と共同で実施しましたが、今回の2

回目はセンター単独での実施となりました。初日は、あいにくの雨模様となったことから、センターでのガイダンス（センターの活動内容や標茶町雷別国有林における自然再生の取組みについて説明）後、予定を変更し、

標茶町虹別国有林で防風保安林・間伐・主伐実行箇所等を見学しました。

2日目は、天候も回復したことから、初日予定の植栽木調査を午前中に、午後から主にカラマツの一大造林地パイロットフォレストを見学しました。

3日目は、当センターで長年お付き合いさせていただいている標茶町立中茶安別小中学校での「夏の学校林活動」に参加していただき、最後にネイチャーゲーム等を通じての自然体験学習、また野生生物自動撮影カメラ設置及び画像確認等を受講していただ



▽樹高調査の様子（第2回）



▽自動撮影カメラ画像確認の様子（第2回）

きました。

インターン生は、当センター職員の説明のもと、各カリキュラムを熱心に受講していました。

インターン生の感想として、「いろんな体験・経験をさせていただきました」「自然観察や生物に関する事に興味がある中、いろんな実務や経験が出来、今後に活かしていきたいのではないかと思います」等の声があり、受講後は充実された様子でした。

当センターにとっても、学生の皆さんの将来を考える機会を設けていける、携わらせていただけると大変ありがたく感じます。今後も機会があれば進んで実施していきたいと考えております。



国民の森林・国有林

### 林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305

【E-mail】h\_kushiro\_f@maff.go.jp

【URL】[https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro\\_fc/index.html](https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html)



当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。